

<5つの候補地の概況>

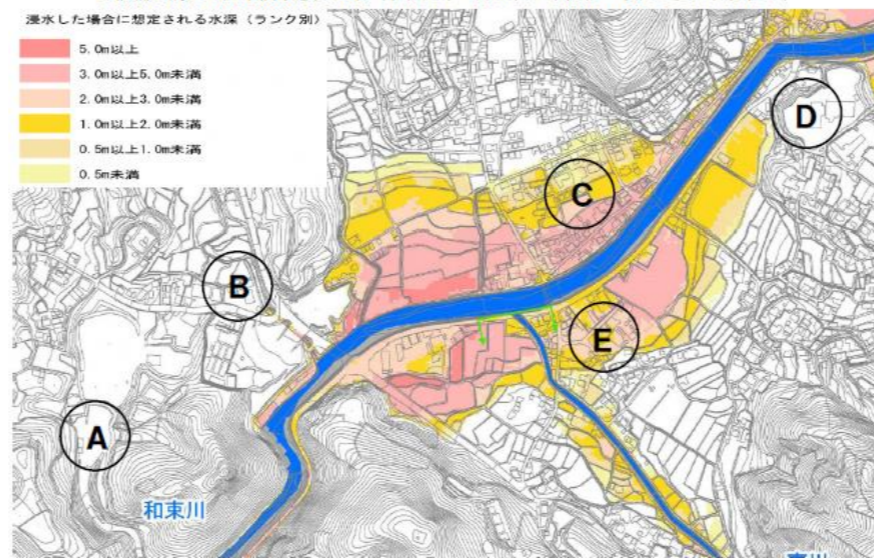
● 5つの候補地の場所と周辺の主な施設

(注: ★はバス停)

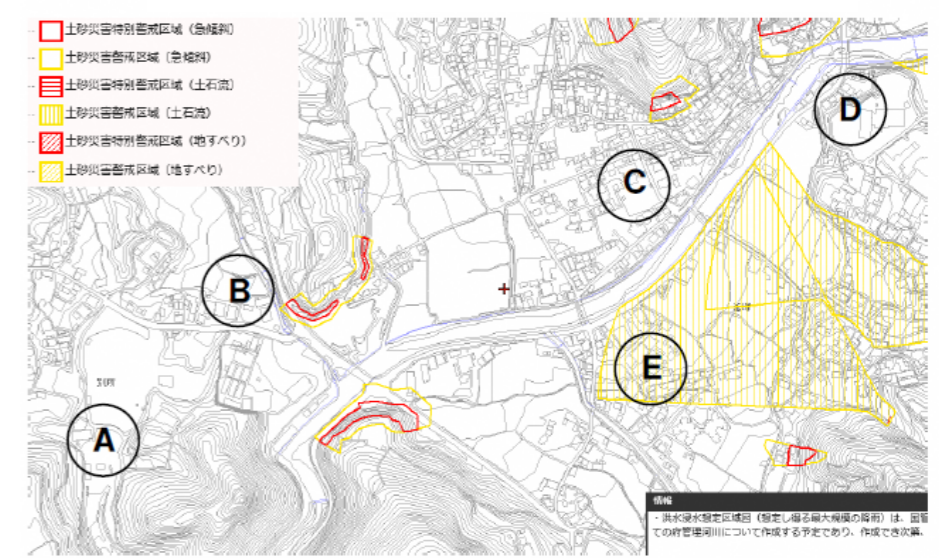


● 候補地周辺の洪水浸水想定区域

(令和元年5月公表: 水防法の改正を受けた見直し)



● 候補地周辺の土砂災害警戒区域



	候補地 A	候補地 B	候補地 C	候補地 D	候補地 E
位置	老人福祉センターの隣接地	グリーンティ和束の隣接地	いきいき子ども館の隣接地	海洋センターの敷地内	町役場の隣接地
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地の環境にゆとりがあり、土地の確保や造成が比較的容易である ○運動公園にも隣接し、スポーツ・レクリエーション活動との連携もとれる ○災害(洪水、土砂)の危険性が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○お茶の魅力を発信する拠点である和束茶カフェに隣接しており、観光との連携も考えられる ○府道と東・井手線に繋がり、将来宇治田原町とのトンネルも開通する幹線道路に接続している ○既に大規模な駐車場が整備されており、今回計画する駐車場との共有化が可能である ○災害(洪水、土砂)の危険性が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○いきいき子ども館や共同浴場も隣接しており、連携した活用が考えられる ○町の中心ゾーンにも近く、様々な方面からのアクセスが可能である 	<ul style="list-style-type: none"> ○海洋センターや中学校と隣接しており、連携した活用が考えられる ○高台となっているが、車でのアクセスは問題がなく、周辺へのマイナス(人や車の騒音等)影響もほとんどない ○災害(洪水、土砂)の危険性が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○現在役場、国保診療所、社会福祉センターが整備されている場所と隣接しており、そこでの再建であれば、住民にとって“馴染み感”があり、中心ゾーンにあることから利便性は高い。 ○関連する機関(役場等)との連携性も確保しやすい
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ○役場からは最も離れており、役場等の関連機関との連携に問題が生じる可能性がある ○幹線道路からは少し離れており、引き込み道路の整備・補強が必要となる 	<ul style="list-style-type: none"> ○役場からは比較的離れており、役場等の関連機関との連携に問題が生じる可能性がある ○現状の進入路は狭く、車の離合や大型車の通行が困難であるので、新しいアクセス道路の整備が必要となる 	<ul style="list-style-type: none"> ○現状の道路構造だけでは脆弱であり、アクセス道路の強化は必要となる ○北側には住宅地が隣接しており、日照の問題や騒音等の問題も考慮する必要がある ○最大級の降雨があった場合には、2m前後の浸水が想定されており、施設を整備する場合は一定のかさ上げが必要となる 	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化したプールの撤去が前提となり、今後のプールの在り方を検討する必要がある ○急な坂道でのアクセスとなり、歩行でのアクセスには負担が大きい ○役場からは比較的離れており、役場等の関連機関との連携に問題が生じる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ○最大級の降雨があった場合には、2~3m程度の浸水が想定されるとともに、土砂災害(50cm~1m程度)の危険性が指摘されている(但し、建物の崩壊がおきるようなものではない) ○整備する場所によっては、国保診療所や社会福祉センターの機能を一定期間、別に確保する必要がある